

1-1 正の数・負の数の加法,減法 啓林館

2 0より小さい数 **啓** P.12~13

BCDE 次の空らんをうめなさい。

- 0より大きい数を()といい、()の符号をつけて表す。
- 0より小さい数を()といい、()の符号をつけて表す。
- 正の整数を()という。

3 0より小さい数 **啓** P.12~13

BCDE 次の空らんをうめなさい。

- +を(), -を()という。
- +を(), -を()と読む。

5 0より小さい数 **啓** P.12~13

ABCDE 次の数を, 正の符号, 負の符号をつけて表しなさい。

- ① 0℃より3℃高い温度 ② 0より8大きい数

- ③ 0℃より1.8℃低い温度 ④ 0より $\frac{1}{4}$ 小さい数

7

0より小さい数 啓 P.12~13

ABCDE 下の [] 内から数字を選び①~④に答えなさい。

$$-0.23, +1.6, -15, -\frac{1}{2}, -0.5, \frac{1}{4}, 0.06, 5, +16, 0, -4, +\frac{3}{2}, -\frac{3}{5}$$

① 整数を書きなさい。

② 自然数を書きなさい。

③ 負の整数を書きなさい。

④ 負の数を書きなさい。

8

0より小さい数 啓 P.12~13

DE [] 内の数字から①~④に合う数字を答えなさい。

$$+5, -1.6, -12, 0, +\frac{2}{3}, -\frac{8}{5}, +0.06, 8, -0.4, -1$$

① 正の数を選んですべて答えなさい。

② 正の数でも負の数でもない数を答えなさい。

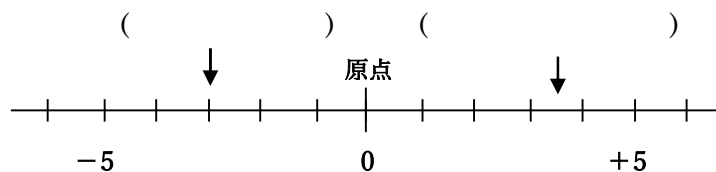
③ もっとも大きい数を答えなさい。

④ 4番目に小さい数を答えなさい。

10

数直線 啓 P.14

ABCDE 次の空らんに適当な数字を入れなさい。



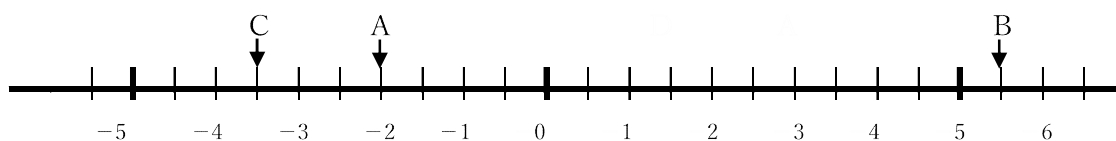
11

数直線 啓 P.14

ABCDE 次の①, ②の数を下の数直線上に示しなさい。また, 点 A~C に対応する数を答えなさい。

① $-\frac{5}{2}$

② 4.5



A _____

B _____

C _____

13

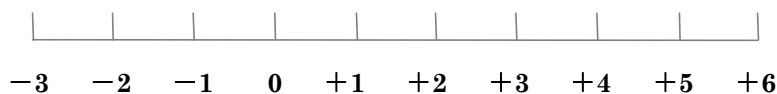
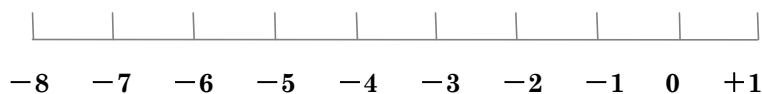
数直線 啓 P.14

E -2.4 と $+4.3$ の間にある整数を全て答えなさい。

14

数直線 啓 P.14

E 次の各問いに答えなさい。

① -2.3 より大きい数の中で最も小さい整数を求めなさい。② -7.3 より大きい負の整数をすべて答えなさい。

16

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

ABCDE 次の問いに答えなさい。

① 500 円の収入を+500 円と表すとき, 300 円の支出はどのように表すことができますか。

② 100m 前進することを+100m と表すとき, 600m 後退することはどのように表すことができますか。

18

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

ABCDE [] 内の言葉を使って, 次のことを表しなさい。

① 500 円の収入 [支出]

② 3m 短い [長い]

③ 10m 高い [低い]

④ -25 円安い [高い]

19

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

E [] 内の言葉を使って, 次のことを表しなさい。

① 5kg 増加 [減少]

② 西へ-50m 走る [東へ]

20

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

E 次の数量を, -を使わないで表しなさい。

① -6kg 軽い

② -500 円の収入

21

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

E 地点 P から東へ 4km 移動することを +4km と表すこととする。次の問いに答えなさい。

① 地点 P から西へ 10km 移動することを +, - の符号をつけて表しなさい。

② -13km は何を表しているのか, 問題文のように詳しく答えなさい。

23

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

ABCDE

次の①②を石狩川の長さ 268km を基準にして, それよりも長いことを +, 短いことを一の符号を使って表しなさい。

① 信濃川 367km は,

② 北上川 249km は,

24

正の数・負の数で量を表すこと 啓 P.15~16

BCDE

ある工場では, 製品を, 1日 300個ずつ生産することを目標にしている。月曜日から土曜日までの生産個数は, 下の表のようになった。この表の空らんをうめなさい。

曜日	月	火	水	木	金	土
生産個数	308	296	288	314	300	299
目標(300)との違い	+8	-4				

26

絶対値 啓 P.17

BCDE

次の空らんをうめなさい。

数直線上で, ある数に対応する点と 0 との距離を, その数の () という。

28

絶対値 啓 P.17

ABCDE

次の数の絶対値を答えなさい。

① 0

② +2.5

③ -4

④ $-\frac{1}{3}$

30

絶対値 啓 P.17

E 絶対値が次の場合, その数をすべて答えなさい。

- ① 0 ② 3.5

- ③ 6 ④ $\frac{1}{3}$

32

数の大小 啓 P.18

ABCDE 次の数について下の問いに答えなさい。

$-\frac{1}{3}$, 0, +5, -1, $+\frac{2}{5}$, 1.2, -0.4

① 絶対値がもっとも大きい数を答えなさい。

② 絶対値が等しい数を答えなさい。

33

数の大小 啓 P.18

CDE 次の各問いに答えなさい。

① 絶対値が 2 以下になる整数を小さい方から順に答えなさい。

② 絶対値が 3 以上で 6 未満の整数をすべて答えなさい。

34

数の大小 啓 P.18

CDE 次の数について下の問いに答えなさい。

$$-0.4, 1.9, 0, \frac{1}{5}, -\frac{3}{10}, 0.1$$

① 小さい順に並べなさい。

② 絶対値が大きい順に並べなさい。

35

数の大小 啓 P.18

E 次の数について下の問いに答えなさい。

$$-0.01, 0.009, -0.6, \frac{1}{100}, -\frac{3}{10}, 0.1$$

① 最も大きい数はどれですか。

② 最も小さい数はどれですか。

③ 絶対値が最も大きい数はどれですか。

④ 絶対値が最も小さい数はどれですか。

⑤ 絶対値が等しい2つの数はどれとどれですか。

37

数の大小 啓 P.18

ABCDE 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

① $-3, -1$

② $0, +2, -3$

38

数の大小 啓 P.18

ABCDE 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

① $-5, +2$

② $+6, -4$

39

数の大小 啓 P.18

E 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

① $-2, +4, -5$

② $-3, -1, -6$

③ $+5, -3, -1$

40

数の大小 啓 P.18

BCDE 次の各組の数の大小を不等号を用いて表しなさい。

① $-\frac{3}{4}, -\frac{2}{3}$

② $-\frac{5}{3}, -1.7$

41

数の大小 啓 P.18

BCDE 次の各組の数の大小を, 不等号を使って表しなさい。

① $-0.001, -0.01$

② $-0.3, -1$

42

数の大小 啓 P.18

E 下の数の中から, 次の①, ②にあてはまる数を選びなさい。

$$-6, +5, -3, 0.7, 2.5, -\frac{1}{10}, 0, +\frac{1}{5}$$

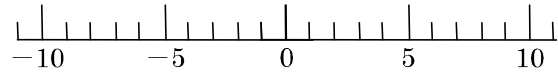
① 正の数で最も小さい数

② 最も大きい数

44

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20

BCDE 次の数を答えなさい。



① 3より5大きい数

② 3より-5大きい数

③ -2より4小さい数

④ -7より-6小さい数

45

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20

CDE 次の各問いに答えなさい。

① -12より4大きい数を求めなさい。 ② 1より-12小さい数を求めなさい。

③ 3より7小さい数を求めなさい。 ④ -3より-7大きい数を求めなさい。

46

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20

E 次のア~オのうち、正しいものをすべて選び記号で答えなさい。

- ㊶ +6°Cは「マイナス6°C」と読む。
- ㊷ -3や-4.5のような数を負の数という。
- ㊸ 0は正の数である。
- ㊹ -5の絶対値は、5である。
- ㊺ 自然数は正の整数である。

47

数直線を使っていろいろな数を求めましょう 啓 P.19~20

E 次の問いに答えなさい。

① 正の数でも負の数でもない数を答えなさい。

② 絶対値とは何か、答えなさい。

③ 負の数では、絶対値が大きいものと絶対値が小さいもの、どちらの数が大きい数になるか。下線部の言葉で答えなさい。

④ 2つの数がある。この2つの数の絶対値は等しく、この2つの数の差は17である。この2つの数を求めなさい。

49

加法 啓 P.22~23

BCDE 次の()に適切な言葉を書き入れなさい。

たし算のことを()という。加法の結果が()である。

51

同符号の2数の和 啓 P.24

ABCDE 次の計算をしなさい。また途中式も書きなさい。

① $(+3) + (+6)$

② $(-2) + (-4)$

52

同符号の2数の和 啓 P.24

ABCDE 次の計算をしなさい。

① $(-3) + (-10)$

② $(+6) + (+11)$

53

同符号の2数の和 啓 P.24

A 次の計算をなさい。

① $(+2)+(+7)$

② $(-3)+(-8)$

55

異符号の2数の和 啓 P.24

ABCDE 次の計算をなさい。また途中式も書きなさい。

① $(+6)+(-8)$

② $(-4)+(+7)$

56

異符号の2数の和 啓 P.24

A 次の計算をなさい。

① $(-3)+(+7)$

② $(+3)+(-7)$

57

異符号の2数の和 啓 P.24

A 次の計算をなさい。

① $(-9)+(+1)$

② $(-1)+(+43)$

58

異符号の2数の和 啓 P.24

ABCDE 次の計算をなさい。

① $(-18)+(+16)$

② $(-25)+(+25)$

59

異符号の2数の和 啓 P.24

ABCDE 次の計算をなさい。

① $(-12)+(+4)$

② $0+(-6)$

60

小数, 分数の和 啓 P.25

BCDE 次の計算をなさい。

① $(-2.5) + (+3.3)$

② $(+3.9) + (-1.7)$

61

小数, 分数の和 啓 P.25

BCDE 次の計算をなさい。

① $(+\frac{1}{2}) + (-\frac{2}{3})$

② $(-\frac{3}{5}) + (-\frac{1}{4})$

62

小数, 分数の和 啓 P.25

CDE 次の計算をなさい。

① $(+\frac{1}{2}) + (+\frac{1}{5})$

② $(+\frac{2}{9}) + (-\frac{1}{4})$

63

小数, 分数の和 啓 P.25

E 次の計算をなさい。

① $(+\frac{7}{10}) + (-0.6)$

② $(-3.1) + (-\frac{14}{5})$

65

減法 啓 P.26

BCDE 次の () に適当な言葉を書き入れなさい。

ひき算のことを (ア) という。(ア) の結果が (①) である。

ア _____

① _____

67

正の数・負の数の減法 啓 P.27

ABCDE 次の計算をしなさい。また途中式も書きなさい。

① $(+2) - (+6)$

② $(-4) - (-5)$

68

正の数・負の数の減法 啓 P.27

A 次の計算をしなさい。

① $(+8) - (+6)$

② $(-6) - (-6)$

69

正の数・負の数の減法 啓 P.27

A 次の計算をしなさい。

① $(-1) - (-12)$

② $(+8) - (+2)$

70

正の数・負の数の減法 啓 P.27

A 次の計算をしなさい。

① $(+4) - (+15)$

② $(+8) - (+8)$

71

正の数・負の数の減法 啓 P.27

ABCDE 次の計算をなさい。

① $(-8) - (-5)$

② $0 - (+9)$

73

正の数・負の数の減法 啓 P.27

ABCDE 次の空らんをうめなさい。

① $(+3) - (-2)$

② $(-7) - (+9)$

74

正の数・負の数の減法 啓 P.27

A 次の計算をなさい。

① $(-4) - (+7)$

② $(+8) - (-6)$

75

正の数・負の数の減法 啓 P.27

A 次の計算をなさい。

① $(-12) - (+3)$

② $(+14) - (-11)$

76

正の数・負の数の減法 啓 P.27

A 次の計算をなさい。

① $(-6) - (+12)$

② $(-3) - (+4)$

77

正の数・負の数の減法 啓 P.27

ABCDE 次の計算をなさい。

① $(-13) - (+7)$

② $0 - (-5)$

78

正の数・負の数の減法 啓 P.27

BCDE 次の計算をなさい。

① $(-0.7) - (+6.6)$

② $(-2.8) - (-3.1)$

79

正の数・負の数の減法 啓 P.27

DE 次の計算をなさい。

① $(-4.2) - (+2.4)$

② $0 - (-7.8)$

80

正の数・負の数の減法 啓 P.27

次の計算をなさい。

① $(+\frac{1}{2}) - (+\frac{2}{3})$

② $(-\frac{3}{5}) - (-\frac{1}{4})$

81

正の数・負の数の減法 啓 P.27

DE 次の計算をなさい。

① $\left(+\frac{1}{2}\right) - \left(+\frac{1}{5}\right)$

② $\left(-\frac{2}{9}\right) - \left(-\frac{1}{4}\right)$

82

正の数・負の数の減法 啓 P.27

E 次の計算をなさい。

① $\left(-\frac{3}{5}\right) - \left(-\frac{2}{3}\right)$

② $\left(-\frac{5}{18}\right) - \left(+\frac{2}{9}\right)$

84

ABCDE 次の計算をしなさい。

① $6+7$

② $-6-7$

③ $-6+7$

④ $6-7$

⑤ $6+(-7)$

⑥ $6-(-7)$

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

85

A 次の計算をしなさい。

① $7+5$

② $-7-5$

③ $-7+5$

④ $7-5$

⑤ $7+(-5)$

⑥ $7-(-5)$

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

86

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

A 次の計算をなさい。

① $2+7$

② $-8+7$

③ $8-3$

④ $-7-3$

⑤ $12+(-3)$

⑥ $14-(-6)$

87

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

E 次の計算をなさい。

① $\frac{1}{4}+(-0.1)$

② $(-2)-\left(-\frac{13}{15}\right)$

88

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

E 次の計算をなさい。

① $\frac{7}{10} - (+0.6)$

② $-(-4.2) + \left(-\frac{14}{5}\right)$

89

正の数に符号+をつけない加法と減法 啓 P.27~28

E 次の計算をなさい。

① $(-1.2) - \left(-\frac{2}{3}\right)$

② $\left(-\frac{2}{9}\right) + 1.5$

91

式の項 啓 P.28

BCDE 空らんをうめなさい。

- 「 $2-5+1$ 」で、「 $2, -5, 1$ 」を()といい、「 $2, 1$ 」を(),
「 -5 」を()という。

93

式の項 啓 P.28

E $2-5-1+8$ の式について答えなさい。

①上記の式の項を答えなさい。

②上記の式の正の項, 負の項を答えなさい。

正の項 _____

負の項 _____

95

加法の交換法則・結合法則 啓 P.29

BCDE 次の計算について①②で使われている計算法則を答えなさい。

$$(+5)+(-8)+(-7)+(+4)$$

$$=(+5)+(+4)+(-8)+(-7)$$

$$=\{(+5)+(+4)\}+\{(-8)+(-7)\}$$

$$=(+9)+(-15)$$

$$=-6$$

①()

②()

96

加法の交換法則・結合法則 啓 P.29

E 次の問いに答えなさい。

■, ●, ▲が, それぞれ, 4, -5, -6 のときにも, []内の計算法則が成り立つことを確かめなさい。

★加法の交換法則	$\blacksquare + \bullet = \bullet + \blacksquare$
★加法の結合法則	$(\blacksquare + \bullet) + \blacktriangle = \blacksquare + (\bullet + \blacktriangle)$

98

3数以上の加減 啓 P.29

ABCDE 次の計算をしなさい。

① $5 - 3 - 6$

② $-2 + 6 - (-9)$

99

3数以上の加減 啓 P.29

CDE 次の計算をなさい。

① $-5+(-6)+(+8)-2$

② $(-9)+4-(-5)-6$

100

3数以上の加減 啓 P.29

CDE 次の計算をなさい。

① $-9-5+(-2)-(-8)$

② $-23-(-15)+(-34)+26$

101

3数以上の加減 啓 P.29

E 次の計算をなさい。

① $-3.6+1.7+2.9-4.8$

② $2.5+(-3.6)-(-4.3)$

102

3数以上の加減 啓 P.29

E 次の計算をなさい。

① $\frac{1}{3} - \frac{1}{2} + \frac{1}{4}$

② $\frac{5}{6} - \left(+\frac{2}{3}\right) - \left(-\frac{1}{2}\right) - \frac{4}{9}$

103

3数以上の加減 啓 P.29

E 次の計算をなさい。

$-1 + \frac{5}{6} - (-0.7)$

104 正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

CDE a が正の整数, b が負の数るとき, 説明が正しいものを選びなさい。

- ㉞ $a+b$ は, 常に正の数
- ㉟ $a-b$ は, 常に正の数
- ㊱ $a-3$ は, 常に負の数
- ㊲ $b-3$ は, 常に負の数
- ㊳ $7-b$ は, 常に正の数

105 正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

E -7 にある数を加えると -3 になります。ある数を求めなさい。

106 正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

CDE 右の図で, 縦, 横, 斜めに並んだ 3 つの数の和がどこも一定になるように, 空らんにあてはまる数を書きなさい。

		-3
	-1	
1		2

107

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

DE 右の図で、縦、横、斜めに並んだ4つの数の和がどこも一定になるように、空らんにあてはまる数を書きなさい。

-7		7	-4
		-2	1
0	3		-3
5	-6		

108

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

E 次の表はある生徒が平日に読んだ本のページ数です。平均は23ページでした。基準にしたページ数を求めなさい。

	月	火	水	木	金
基準にしたページ数との違い	+8	-4	0	-1	+12

109

正の数・負の数の加法・減法 啓 P.30

E 次の説明の下線部が正しければ○を、正しくなければ正しい答え(下線部にあたる部分のみ)を解答らんを書きなさい。

① 0は整数に含まれるが、自然数に含まれない。

② 整数とは、正の整数と負の整数のことである。

③ 自然数とは正の数のことである。
